

第2講座 言語事項



漢字の知識や、故事成語・ことわざなどの知識問題は、毎年多くの公立高校入試で出題されているよ。幅広い知識が必要となるので、入試前に一通り整理しておこう。

KEY 漢字の知識・熟語

行書と楷書の違いや、漢字の画数・筆順に関する問題は、基本原則と典型的なものをしっかりと押さえておこう。熟語の組み立てに関する問題は、訓読みをして個々の漢字の意味を確かめてから、熟語全体の組み立てを考えよう。

1 〈漢字の知識・行書の特徴〉 「格」を行書で下のよ

うに書きました。○で囲んだ①・②の部分には、楷書で書いたときとは異なる特徴が見られます。その組み合わせとして最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。



- ア ①点画を省略している ②点画が連続している
- イ ①点画を省略している ②折れが丸みを帯びている
- ウ ①筆順が変化している ②点画が連続している
- エ ①筆順が変化している ②折れが丸みを帯びている

2 〈漢字の知識・行書の特徴〉

次の行書で書かれた漢字のうち、楷書で書かれた漢字と比べた場合、①筆順が変化しているものと、②点画が省略されているものはどれですか。次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 夏 イ 雲 ウ 草 エ 風

□① _____
 □② _____

3 〈漢字の知識・部首と画数〉

次の漢字の部首名を答えなさい。また、楷書で書いた場合の総画数を漢数字で答えなさい。

□①	温	部首名	_____	総画数	_____	画
□②	紙	部首名	_____	総画数	_____	画
□③	開	部首名	_____	総画数	_____	画
□④	複	部首名	_____	総画数	_____	画

4 〈漢字の知識・筆順〉

次の漢字の↓で示した部分は何画目に書きますか。それぞれ漢数字で答えなさい。

① 馬 → ② 非
 ③ 武 ↓ ④ 専
 ⑤ 飛 ↑ ⑥ 垂

□①	_____	画目
□②	_____	画目
□③	_____	画目
□④	_____	画目
□⑤	_____	画目
□⑥	_____	画目

1 次の四字熟語の□にあてはまる漢字一字を書きなさい。

- | | | | |
|--------|---|--------|---|
| ① 深山幽□ | □ | ② 晴耕雨□ | □ |
| ③ 針小□大 | □ | ④ 意味□長 | □ |
| ⑤ 大器□成 | □ | ⑥ 前代□聞 | □ |
| ⑦ 馬□東風 | □ | ⑧ 自□自賛 | □ |
| ⑨ □心伝心 | □ | ⑩ □中模索 | □ |

2 次のことわざの意味に最も近いものをあとのア～クから選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|-----------|---|-----------------|---|
| ① あぶはちとらず | □ | ② ちょうちんにつりがね | □ |
| ③ 歲月人を待たず | □ | ④ 三つ子の魂百まで | □ |
| ⑤ 医者の不養生 | □ | ⑥ うそから出たまこと | □ |
| ⑦ 弘法も筆の誤り | □ | ⑧ 果報は寝て待て | □ |
| ア 光陰矢のごとし | □ | イ すずめ百まで踊り忘れず | □ |
| ウ 月とすつぽん | □ | エ ひょうたんから駒が出る | □ |
| オ かつばの川流れ | □ | カ 二兎を追う者は一兎をも得ず | □ |
| キ 坊主の不信心 | □ | ク 待てば海路の日和あり | □ |

3 次のことわざと反対の意味のことわざをあとのア～エから選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|-------------|---|-----------------|---|
| ① 急がば回れ | □ | ② 人を見たら泥棒と思え | □ |
| ③ 同病相あわれむ | □ | ④ 君子危うきに近寄らず | □ |
| ア 渡る世間に鬼はない | □ | イ 目くそ鼻くそを笑う | □ |
| ウ 善は急げ | □ | エ 虎穴に入らずんば虎子を得ず | □ |

4 ()の意味を表す慣用句になるように、次の□にあてはまる漢字一字を書きなさい。

- | | |
|---------------------------|---|
| ① □に乗る(調子に乗って、つけあがる。) | □ |
| ② □を売る(仕事を怠ける。) | □ |
| ③ □を集める(集まって熱心に相談する。) | □ |
| ④ □をくくる(たいしたことはないと軽く考える。) | □ |
| ⑤ □が折れる(努力や苦勞を要する。) | □ |
| ⑥ □をこまぬく(何もしないで、ただ見ている。) | □ |
| ⑦ □の句が継げない(あきれて返す言葉がない。) | □ |
| ⑧ お□が回る(順番が回ってくる。) | □ |

5 次の各組が類義語の組み合わせになるように、()にあてはまる漢字一字を書きなさい。

- | | | | |
|---------|---|---------|---|
| ① 留守□不□ | □ | ② 落胆□失□ | □ |
| ④ 対等□互□ | □ | ⑤ 我慢□忍□ | □ |
| ⑦ 没頭□□ | □ | ⑧ 露見□□ | □ |
| ⑩ 大切□□ | □ | ⑪ 沈着□冷□ | □ |
| | □ | ⑫ 親切□□ | □ |

6 次の熟語の対義語を漢字で書きなさい。

- | | | | |
|-------|---|-------|---|
| ① 主観↓ | □ | ② 鈍感↓ | □ |
| ④ 全体↓ | □ | ⑤ 平和↓ | □ |
| ⑦ 拡大↓ | □ | ⑧ 需要↓ | □ |
| ⑩ 一般↓ | □ | ⑪ 形式↓ | □ |
| | □ | ⑫ 怠惰↓ | □ |

第10講座 作文

1 正しい呼応

(1) 主語・述語の呼応

僕の希望は、弁護士になりたい。
(主語と述語が呼応していない。)

↓ 正 僕の希望は、弁護士になることだ。

(2) 陳述の副詞の呼応

まさか今日は雨は降るだろう。
(副詞と文末が呼応していない。)

↓ 正 まさか今日は雨は降るまい。

2 その他

(1) 文体……常体(だ・である)と敬体(です・ます)

・一つの文章中では、常体か敬体のどちらかに統一する。

例 母は料理が得意だ。毎日おいしい料理を作ります。

↓ 正 母は料理が得意です。毎日おいしい料理を作ります。

(2) 文末表現(文末の表現で、様々な意味を表す。)

・今日は雨だ。
(事実を表す。)

例 ・今日は雨が降るだろう。
(書き手の判断や意見を表す。)

・今日は雨が降るそうだ。
(伝聞を表す。)

(3) 受け身・能動の表現

この建物は、二十年前に建てた。

↓ 正 この建物は、二十年前に建てられた。

(4) 正しい言葉の使い方

妹は喜んで目を丸くした。↓ 正 妹は驚いて目を丸くした。

(5) 句読点 読みやすく、意味をわかりやすくするために、適切なところで句読点を打つ。

〔問1〕 次の各文は、呼応が正しくない。——線部は変えずに、適切な文に書き換えよ。

① 私が好きな小説は、探偵ものが好きだ。

② たとえ遠く離れても、心は通じない。

〔問2〕 次の各問に答えよ。

(1) 次の文体の不統一を正して全文を書け。

・妹は毎日私と一緒に登校しますが、明日は、一人で登校する。

(2) 次の文を、「伝聞」の意味を表す文に書き改め、全文を書け。

・来年、彼はアメリカに留学する。

(3) 次の文は、受け身・能動の表現としておかしい部分がある。それを正して全文を書け。

・友人が一人で教室を掃除していたので、私は手伝おうとして教室に入った。 「入るな」と言った。

